

沖縄高専のイベントスケジュールのお知らせ

沖縄高専は「沖縄工業高等専門学校」は大学と同じ高等教育機関です。1年生からの5年間専門教育を学び、実践的な技術者を目指します。学生は、自由な校風のもと、国語、社会、英語、数学、理科などの基礎科目を学びつつ、専門学科の内容を学んでいきます。実験や実習など手を動かす授業が多いため、実践的な力が身につきます。

4月から11月の期間、月に1～4回	学校説明会がオンラインまたは沖縄高専
6/26(月)～6/30(金)、7/24(月)～7/28(金)、9/25(月)～9/29(金)	公開授業週間 実際の授業を見学できます
7/29(土)	オープンキャンパス
8/11(金)	サマースクール

※普通高校との違い※

① 教育課程

沖縄高専には機械システム工学科、情報通信システム工学科、メディア情報工学科、生物資源工学科の4つがあり、それぞれ5年間で一般科目と専門科目を学びます。講義では、一般科目をベースとした専門技術の理論だけでなく、その技術が社会でどう利用されているのかを学びます。また、実際に手を動かす実験や実習などを通してより深いレベルでの専門知識と技術を身につけます。

② 寮生活を通じた成長

沖縄高専には学生寮があり、1年生と2年生は優先的に入寮できます。沖縄高専の学生寮は単に生活の場としてではなく、「学習の充実を図り、基本的な生活態度や社会性を身に付け人間的成長を促進させる」ことを目的とした教育施設としての役割を果たしていきます。他人との共同生活を通して協調性やコミュニケーション能力、行動力、自らを律する力を培います。

③ 求人数の違い

「高専卒」という評価は非常に高く、沖縄高専には1000社を超える企業からの募集があります。沖縄高専では、就職支援だけではなく、学生が「自分の進路を自分で決定できる能力」を養うために、業界研究会やインターンシップなどの実践的なキャリア教育に取り組んでいます。

④ 大学への進学方法

沖縄高専卒業後は国公立大学へ編入学することができます。現在では、高専生のための推薦枠を設ける大学も数多くあります。編入学試験はライバルの多い大学入学共通テスト（前センター試験）とは異なり、比較的ライバルも少なく、科目数が少ないといった利点があります。